

問合せ先

警防課 担当 村上

内線 : 661103

電話: 0739 (33) 9069

令和 8 年 9 月 4 日

田辺市消防本部警防課

課長 松葉 和彦

第 54 回全国消防救助技術大会における梅干しの広報について（依頼）

平素より、本市消防行政に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 8 年 8 月 22 日に新潟県で開催されました第 54 回全国消防救助技術大会において、選手や来場者に対し梅干しを広報してきました。

つきましては、本取り組みについて、ぜひご取材・ご報道いただきますようお願い申し上げます。

当日の写真は、提供させていただきます。

第 54 回全国消防救助技術大会における梅干しの広報について

1 目的

私たち消防職員は、火災、救急、救助現場など過酷な環境下においても、市民の生命、身体、財産を守ることを使命としています。

火災現場では防火衣、救急現場では感染防止衣などを着用し、長時間活動することから、消防職員にとって熱中症対策は重要な課題となっています。

梅干しは塩分等を含む食品として広く親しまれており、熱中症対策の一助として活用されることもあります。

同じ状況で活動する全国の消防職員の皆様にも熱中症対策の一つとしての「梅干し」の有効性を知っていただくとともに、全国有数の梅産地である田辺市の魅力を発信することを目的として、第 54 回全国消防救助技術大会において梅干しの広報活動を実施しました。

2 広報活動

令和 8 年 8 月 22 日（土）に新潟県新潟市の鳥屋野潟南西部臨時駐車場で開催された第 54 回全国消防救助技術大会において、田辺市消防本部職員と田辺市梅振興室職員が、紀州田辺うめ振興協議会から提供を受けた個包装タイプの梅干し 3,000 個を、大会出場者や来場者に配布しました。

配布の際には、梅干しの熱中症対策としての効果を広報するとともに、田辺市が全国有数の梅産地であることを PR しました。

今回は、全国大会ということもあり、全国各地からの大会出場者や来場者が訪れ、多くの方に梅干しのおいしさや効果を感じていただくことができました。

今後も消防業務の推進とともに、田辺市の魅力発信に取り組んでまいります。

